



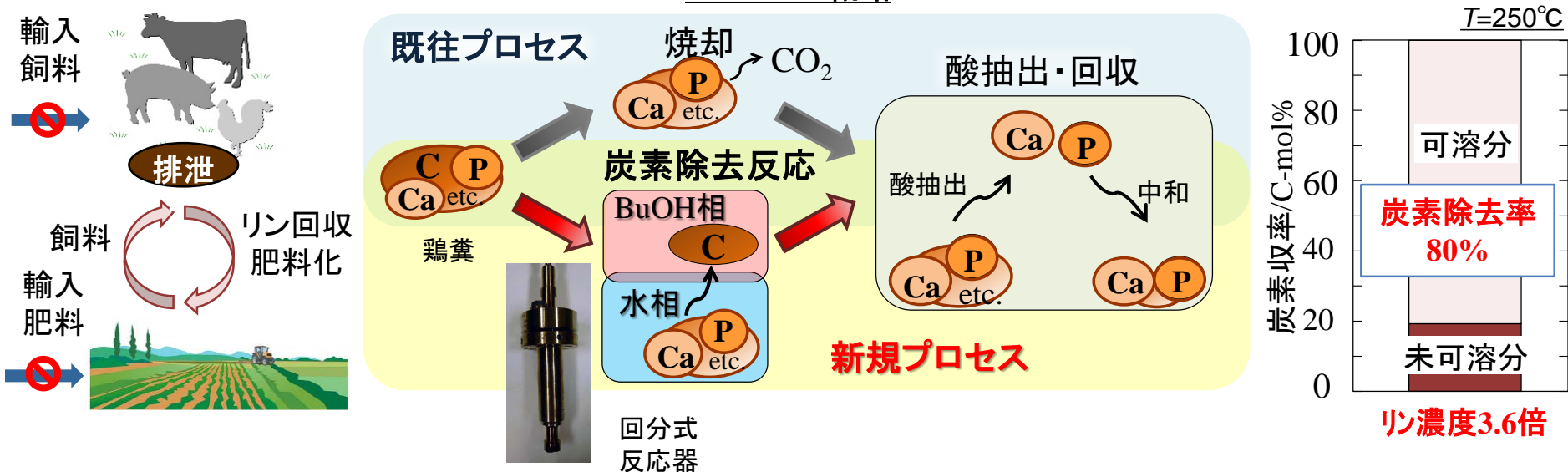
吉川琢也、増田隆夫 「畜産系バイオマス廃棄物からのリン資源回収プロセス」  
工学研究院・応用化学部門・化学システム工学研究室

email: yoshikawa@eng.hokudai.ac.jp, takao@eng.hokudai.ac.jp 内線: 6551

研究室HP: <http://www.hokudai.ac.jp/labo/cse/> 出身地: 北海道(吉川)・岐阜県(増田)

- 近年、肥料の主要成分であるリンは戦略物質となりつつあり、リン資源を全量輸入に頼っている我が国では、**リンの循環利用システムの構築**が求められています。
- 当研究室では、**水-有機溶媒を用いた液相処理により鶏糞のリン濃度を濃縮**し、その後の抽出・析出工程を経て、純度の高いリン酸カルシウムを回収することに成功しています。

## プロセスの概略



## <社会実装への可能性>

液相中で処理するため、従来法と比較して、水の蒸発潜熱分のエネルギーを節約できます。

北海道では、畜産業と農業がいずれも盛んであるため、道内でリン循環システムを描ける可能性があります。